

平成30年11月30日

未来創生部

明治維新150年事業特別企画

幕末・維新期の唐津石炭遺産を巡るバスツアー

概要

唐津地方では幕末・維新期には全国の約1/3の出炭量を誇っており、蒸気船等の燃料にも利用されてきました。明治期には、三菱・三井・住友の採炭などにより、唐津の近代化は石炭と共に歩んできました。

明治維新150年事業の一環として、唐津を支えてきた石炭遺産を巡るバスツアーを実施します。

1 日時

平成30年12月2日（日）午前9時～16時

2 参加者

41名（定員に達したため、応募は締め切りました）

3 見学地

薩摩山・三菱相知炭鉱跡等

（本件の問い合わせ先）

未来創生部文化振興課

担当：黒田 裕一

電話：直通53-7129